

基礎英語講読Ⅰ

2単位 (選択必修(B)) 2年(前期)

樋口 直人・准教授 / 社会創生学科

【授業目的】 現代社会において、英語は国際的な共通語という役割をもっており、英語で文献を読む能力はどのような分野に進む学生にとっても必要になっている。いまや異文化を理解するだけでなく、自国の文化を外国に発信する場合も、英語の能力は重要となっている。人文科学や社会科学分野の英語文献を読み、英語の文章を読む力を身につけると同時に、それらの分野の基礎的な知識を身につけることを目指す。基礎外国語基礎演習(英語)Ⅰ・Ⅱで習得される英語の実用的な運用能力とも関連させて、英語の文章を読む力を養う。

【授業概要】 人文科学や社会科学分野の文献・資料を英語で読み、英語の文章を読む基礎的読解力を身につけると同時に、それらの分野の基礎的な知識を身につける。具体的には、スポーツ科学、国際経済学、環境政治学、哲学思想、現代日本文学、社会学の分野に関する英語文献や英字新聞・インターネットの記事などの資料を活用して英文を読む訓練を行う。英語文献を通じて人文科学や社会科学などを広く学び、現代社会のさまざまな知識、考え方を学ぶと共に、専門の基礎となる英語文献を読むための基礎的読解力をつける。

【履修上の注意】 単に英語を読むだけでなく、理解した内容に対して自分なりの意見を持てるように授業を組んである。文献を読むだけでは読みこなしたうちに入らず、それを理解したうえで自らの血肉にするべく評価するプロセスを重視する。

【到達目標】 広く英語の文章に親しみ、辞書を使えば普通程度の専門書を理解できる読解力を身につけることを目指す。また多読、精読なども行い、語彙力をつけることも目指す。

【授業計画】

1. 次の分野の英語文献・資料を読む。使用するテキストは、比較的やさしい文献とするが、専門的な内容の文献も使用することがある。
2. 性と生殖に関わる英語文献(主に新聞記事)を読み、中絶や代理母、遺伝子操作などに対する各国の捉え方の相違を理解する。
3. その際、アメリカの新聞や雑誌から教材を選択する。

【成績評価】 平常点、無断欠席は25点減点、欠席は課題を出さない限り9点減点。

【再試験】 無

【教科書】 コピーして配布する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220001>

【連絡先】

⇒ 樋口 (1210, 088-656-7200, vyw03403@nifty.ne.jp) MAIL